



XML設計技術勉強会



2009年1月9日

XMLコンソーシアム
XML設計技術勉強会リーダー
遠城 秀和（NTTデータ）



背景



- なぜ普及感が弱いのだろうか
 - ○ XMLは既に情報処理の様々なところに普及している。
 - 多くの利用者のシステム間で情報が共有化される
 - × XMLが期待されている柔軟性、拡張性がなかなか実感されていない。
 - 新たな利用者やシステムが既存情報を新たに活用出来ていないのでは？
 - 「XML実態調査」では、
- なぜだろう???



背景



- 为什么呢？
 - 新たな利用者やシステムが既存情報を新たに活用出来ていない
 - 再利用が難しいのでは、、、
- 例えば、
 - データ交換用にXMLを設計することは難しくないが、そのXMLがそのままデータ蓄積や画面表示に使うのは難しい。
 - 柔軟なXMLを使うことで、システム間でもUIにも使っているが、
 - データ交換
 - 情報の項目があれば大体いい
 - 交換する相互以外とデータ交換できるか？
 - データ蓄積
 - 検索クエリーを考慮しておかないと、面倒に
 - 個々のデータ相互がばらばらだと、面倒に
 - 画面表示
 - 表示位置やスタイルなどのデザインも考慮しないと、面倒に
 - 用途毎に考慮するポイントがある
 - 再利用できるように事前(設計時)に考慮しておく必要があるのでは！！



背景



- 例えば、
 - 共有性を持ったXMLの設計方法は確立されていない。
 - とりあえずXMLは設計できても、、、
 - どうなっていれば共有性があるのか？
 - 共有する範囲の違いで共有性に違いがでるのだろうか？
 - 共有する範囲を想定して設計する必要があるのでは！！
- 例えば、
 - 更に標準的と言ってもらえるようにするのは難しい。
 - ContactXMLなどの標準が少ない
 - どうなっていれば標準と言えるレベルか？
 - 標準と言えるレベルを目指して設計する必要があるのでは！！



背景



- 難しいが、出来ることもある
 - ワンソースマルチユース
 - 事前に考慮しておけば再利用はできる
 - 標準化の事例はある
 - ContactXML、TravelXML、ContentsBusinessXML
- 気象庁支援プロジェクトの経験
 - 明確な設計手法はなかったが
 - 大筋はなんとかあった
 - 「辞書」って???
 - 取り合えずドラフトは出来た
 - 途中色々課題が出て、解決してきた
 - XML Schemaでどう書けば正しいのですか？
 - XML Schemaでどう書けばいいのですか？
 - 項目と属性のどちらを使うのですか
 - 電文に急な追加があるのですが
 - 名前空間の接頭辞指定がうまくいかないのですが

Copyright ©2009 XML Consortium

5



背景



- 解決のためには
 - 様々なシーンで使える共有性の高いXML設計手法の確立と普及
 - XML設計技術の調査
 - ノウハウの収集蓄積
 - XML設計技術の普及
 - 出来るだろうか
 - 経験者は沢山いるだろう
 - XMLコンソーシアムの外に
 - XMLコンソーシアムの中にも
 - 教科書はなくても、見様見真似ならば
 - コツぐらいならば、まとめられるのでは
 - ...
 - そこで、勉強会

Copyright ©2009 XML Consortium

6

実施(案)



- 調べてみる
 - 既に提案されている各種のXMLスキーマ設計方法を集める。
 - 集めた情報を整理する。
 - 整理した情報を共有する。

- 較べてみる
 - 評価方法を考える。
 - 較べられないかもしれないが、
 - 全体だけでなく、作業単位での比較も
 - 比較結果をまとめる
 - 優劣はまだ付けにくいだろう

やはりまだ難しい

実施(案)



- 考えてみる
 - ケーススタディ
 - 困ったことを色々に解いてみる
 - 考えてみると色々と見えてくるもの
- 試してみる
 - ハンズオン
 - 手を使ってみて体感する
 - 手法を使ってみて良し悪しを考えてみる
 - ノウハウが得られるのではないかな
- 発信する
 - 勉強会参加者だけでなく、広く普及させたい
 - XMLコンソーシアムのWebから
 - Week、Dayなどの 세미나から

演習？



XML設計技術勉強会実施日程



第1回	6月26日	(公開)	品川(日立システムアンドサービス 品川本社)
第2回	7月28日	(公開)	青山一丁目(ジャストシステム 東京支社)
第3回	8月26日	(公開)	品川(日立システムアンドサービス 品川本社)
第4回	9月30日	(会員)	青山一丁目(ジャストシステム 東京支社)
第5回	10月20日	(会員)	青山一丁目(ジャストシステム 東京支社)
第6回	11月20日	(会員)	品川(日立システムアンドサービス 品川本社)
第7回	12月17日	(会員)	渋谷(日本IBM 新渋谷事業所)



第1回XML設計技術勉強会



- 13時30分～13時35分:オープニング
- 13時35分～14時00分:勉強会設立趣旨説明
- 14時00分～14時30分:XML利用実態調査ご紹介
- 14時30分～16時30分:XMLスキーマ入門
- 16時30分～17時30分:活動内容に関するディスカッション
 - XMLスキーマ設計手法に関する情報リンク集作成
 - 現状のスキーマ設計手法の検討/分析/お勧め設計手法
 - XMLスキーマ設計ノウハウ集作成
- アンケート
 - 以降の活動に役立てる
 - XML利用時の課題など..

第2回XML設計技術勉強会



- 13時30分～: オープニング
- 13時35分～: 講義: XMLスキーマ設計全体の流れ
 - どこをXMLにするか
 - XMLスキーマを作るまで
 - XMLスキーマを書いた後に
- 15時00分～: 講義: XMLスキーマ設計手法に関する情報ご紹介
 - XMLスキーマ設計手法に関する情報リンク
- 15時30分～: HandsOn: XMLデータのインスタンスを作ってみる
 - グループ分けを行い、各グループでXMLデータを作成します。
 - 相互評価を行います。
 - 経験者が各グループに入り、リードします。
- 17時30分～: 活動内容に関するディスカッション
 - 次回の案内

第3回XML設計技術勉強会



- オープニング: 13時30分～
- 講義: 13時35分～
 - XMLスキーマを読み解く
 - XMLスキーマ設計手法に関する情報ご紹介
- HandsOn: 15時30分～
 - XMLのスキーマを作ってみる
 - グループ分けを行い、各グループでXMLスキーマを作成します。
- ディスカッション: 17時30分～
 - 活動内容に関するディスカッション

第4回XML設計技術勉強会



- オープニング: 13時30分～
- 講義: 13時35分～
 - XMLスキーマ(TravelXML)を読み解く
- パネルディスカッション: 14時15分～
 - XMLインスタンスを作ってみて
- HandsOn: 15時15分～
 - 初級グループ:
 - サラミスライスでXMLスキーマを作る
 - 中上級グループ:
 - 辞書を作り、XMLスキーマ/XMLインスタンスを作る
- ディスカッション: 17時30分～
 - 活動内容に関するディスカッション

HandOnの
振り返り

初級と中上級
に分けて実施

第5回XML設計技術勉強会



- オープニング: 13時30分～
- パネルディスカッション: 13時35分～
 - XMLスキーマを作ってみて
- HandsOn: 14時20分～
 - 初級グループ:
 - ベネティアンブラインドでXMLスキーマを作る
 - 中上級グループ:
 - 既存XMLスキーマ利用して、XMLスキーマ/XMLインスタンスを作る
- 講義: 16時05分～
 - XBRLを読み解く
- ディスカッション: 17時30分～
 - 活動内容に関するディスカッション

第6回XML設計技術勉強会



- オープニング: 13時30分～
- 講義(1): 13時35分～
 - 「XMLDBを意識したXML設計のポイント」
 - XMLDBのアーキテクチャを踏まえ、その特性を活かすためにXMLの設計で留意すべきポイントを説明します。
- 講義(2): 14時40分～
 - XML設計の事例「気象庁の気象防災情報のXML化」
 - XML設計の現場でどのようなことを考えたかをご紹介します。
- 講義(3): 16時10分～
 - XMLスキーマの作成において便利なツール
 - JDeveloper
 - Eclipse
 - NetBeans
 - xfy
- ディスカッション: 17時00分～
 - 活動内容に関するディスカッション

Copyright ©2009 XML Consortium

15

第7回XML設計技術勉強会



- オープニング: 14時00分～
- 講義(1): 14時05分～
 - XMLスキーマ設計全体の流れ(復習)
 - 勉強会を通して得られた知見を含め、XMLスキーマ設計の流れを振り返ります。
- ディスカッション: 15時20分～
 - XMLスキーマ設計における様々な課題
 - 勉強会を通して気づいた点を議論します。
- 講義(2): 16時00分～
 - XMLスキーマを読み解く(気象庁防災情報XML)
 - 近日公開予定の気象庁防災情報XMLについてご紹介いただきます。
- 意見交換(勉強会の今後) 17時30分～
 - 今後の活動内容に関するディスカッション

Copyright ©2009 XML Consortium

16

XML設計技術勉強会の今後



- XML設計は、まだ確立していない技術
 - 経験者の知恵を継続的に集めることが必要
 - 部会のような継続的な活動化？

- XML設計は、まだ普及していない技術
 - 広く普及させる活動が必要
 - セミナ形式の活動？